

職員からの事業所評価の集計結果(公表)

公表： 令和8年3月31日

事業所名 海老名市立わかば学園

職員数 16名 回答数 15名 回答率 93.8%

児童発達支援事業

	質問	はい	いいえ		工夫している点・課題や改善すべき点など	
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか	13	2		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・クールダウンや個別対応をするための空き部屋が常に一つ以上あると良いと思います。 ・必要に応じて活動スペースを分離し、集団人数の分散を図っている。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に個別対応したい時に人手が足りないことがあります。 ・子どもの人数に対して大人の人数が多い時は、職員の数を減らして様子を見ることも大切だと思う。 ・日々子どもの人数に合わせて職員を配置している。
	3 生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また事業所の設備等は、障害者の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	13	2		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動する部屋、製作の部屋、遊ぶ部屋など、活動ごとの部屋割りの方が構造化としては良いと思っている。 ・部屋を子どもに応じて仕切ることができないため、環境設定が難しい ・注目する場所、ここではこれをするというのをあまり変えずに設定している。 ・全体としてはわかりやすくなるよう工夫しているが、個別の構造化は不十分な部分もある
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除が行き届いていなかったり、設備が古い所がたくさんあります。 ・その子にとって人数が多いと感じれば別の部屋に誘導したりクールダウンする時間を設けるようにしている。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	10	5		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別で使える部屋は毎日確保されていない。 ・余分な部屋はスペースがないため、クールダウンするときに廊下を使用するしかない ・日によっては個別で使用できない場合もあり。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11	4		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	
	7 保護者等向けの評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、業務改善につなげているか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	10	5		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・年に数回面談を行い、現状や意見は聞く場を設けてはくれています。何度声を上げても聞くだけで、改善しようとしてくれる姿勢は見られません。 ・意見を伝える場はあるが改善はされていない ・意見の把握はされているが、業務改善には繋がりにくいのが現状かと思っています。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は行っていませんが、決められたタイミングでは実施している
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・週2日の勤務なので研修の話はあまりきません
適切な支援の提供	11 適切にプログラムが作成、公表されているか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムが固定化されてきているように感じます。 ・日々のプログラム作成はされているが、それに対する反省等、振り返りをする時間がなかなか確保できていないと思う。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	15	0		<ul style="list-style-type: none"> 01.はい 02.いいえ 	


適切な支援の提供	13	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解した上でこどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	15	0	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	
	14	個別支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか	15	0	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の記録がアコードに変わり、目標にそった記録を書くようになったことにより、一人一人の目標は把握しやすくなった。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察等も含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	12	3	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフォーマルな評価が主であり、フォーマルなアセスメントは全員に対しては行えていない。
	16	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定された上で具体的な支援内容が設定されているか	14	1	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	3	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は個々でプログラムを考えてから提案する形が多く、チームで作っていく感じが少なかったと思う。
	18	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	14	1	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成し、支援が行われているか	13	2	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	15	0	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	9	6	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返る時間を作れません。 ・午後の相談準備もあるため、全員での振り返りは難しい日もある。 ・隙間の時間を使ってなんとか共有しているのが現状。もう少しそういう時間が確保できるとよいと思う。 ・時間的に不十分な事もあり当日にできないことはある
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証、改善につなげているか	14	1	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	<ul style="list-style-type: none"> ・記録は残っていますが、その日に打てないために活かされないこともあります。 ・記録は残しているが、それをクラス全体で振り返る機会は少なかった。
23	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	13	2	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか	15	0	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	15	0	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園等の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	15	0	 <ul style="list-style-type: none"> ● 01. はい ● 02. いいえ 	

関係機関や保護者との連携

27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	15	0		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	
28	【※28～31は児童発達センターのみ回答】 地域の他の児童発達センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取り組み等を行っているか	10	3		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	・市内通所支援事業所連絡会の事務局を担い、積極的な連携に努めている
29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外注研修に参加させているか	12	1		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	
30	自立支援協議会こども部会や地域のこども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	9	4		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	・基幹相談センターと協働で事務局を担っている。その他必要な会議には概ね出席しているが、園長や課長などの役職者が中心で現場の職員の参加はまだ少ない。
31	【※31は児童発達支援事業所のみ回答】 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか	8	5		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	・コロナ以降機会がなくなってしまった。 ・ほとんどのお子さんが幼保との並行登園。学園にしか通所していない年長児には職員が付き添っての交流保育を行っている。
32	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	15	0		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	・親子登園のため、コミュニケーションは図れていると思う
33	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	

保護者への説明等

34	運営規定、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	15	0		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	
35	個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか	15	0		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	・日々の療育の中では子どもの意思を尊重しているが、個別支援計画作成時に子どもの意見をきくことはあまりできていない。
36	個別支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	15	0		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	
37	定期的に家族からの子育ての悩みに等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	14	1		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	
38	父母の会の活動を支援することや保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか	15	0		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	・土曜日に保護者やきょうだいの参加できる行事を行っている。家族懇親会や父親懇親会など交流の場も設けている。
39	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	0		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	
40	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対しての発信しているか	11	4		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	・時代遅れな部分があるため、SNS等を上手く活用できていないと思います。 ・通園療育の方には定期的にお便りを発行しているが、HPやSNSの活用はできていない
41	個人情報の取扱いに十分注意しているか	15	0		<ul style="list-style-type: none"> 01. はい 02. いいえ 	

	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	15	0	 ● 01.はい ● 02.いいえ	
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	10	 ● 01.はい ● 02.いいえ	・市立の会館内に設置されているため、会館自体は地域住民に開かれている、学園の行事等は通園児のみで行っている。
非常時等の対応	44	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	14	1	 ● 01.はい ● 02.いいえ	
	45	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	15	0	 ● 01.はい ● 02.いいえ	
	46	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	14	1	 ● 01.はい ● 02.いいえ	
	47	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	14	1	 ● 01.はい ● 02.いいえ	
	48	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	15	0	 ● 01.はい ● 02.いいえ	
	49	こどもの安全確保に関して家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取り組み内容について家族に周知しているか	14	1	 ● 01.はい ● 02.いいえ	
	50	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	15	0	 ● 01.はい ● 02.いいえ	
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	15	0	 ● 01.はい ● 02.いいえ	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	15	0	 ● 01.はい ● 02.いいえ	